

# 山の日情報

(第 17 号)

平成30年7月20日

秋田県生活環境部  
自然保護課

## 【活動記録】

7月14日に森吉山登山道において、ボランティアによる木道の補修作業を行いました。作業に参加してくれたのは、能代工業山岳部と森吉山岳会など地元関係者のほかに、北林丈正県議会議員や地域おこし協力隊の高橋了介さんが駆け付けてくださいました。

今回の作業では、木道の破損が著しい‘山人平’付近の補修を行うことにしましたが、ゴンドラ山頂駅舎から山人平までは、普通に歩いても約90分の時間を要します。

この区間を、まずは高校生が枕木(100本)と横木(200本)を背負子にくくり、荷揚げを行いました。



担ぎ上げた資材は、1人当たり10kg程度になりますが、さすがは山岳部の皆さん。隊列が乱れることもなく、予定通りに現場へ到着しました。

木道の補修については、作業に手慣れた自然公園管理員の佐藤澄夫さんと鈴木英雄さんが陣頭指揮をとり、作業は効率よく進みました。

社会人がドリルで資材に穴を開け、高校生がボルトで板を固定する作業は、まさに協働作業でした。



補修作業は、時間が限られ 2 時間程度のものでしたが、なんと、木道を 67 m 区間も補修することができました！正直言って、人力による作業で、これほどの区間を補修できるとは思っていませんでした！

参加者の皆様、ご協力本当にありがとうございました。



なお、このボランティア事業は、平成 28 年度から始めた事業であり、今年度は 3 年目を迎えました。

能代工業山岳部は 3 回目の参加となりましたが、ボランティア事業は今後も継続していく予定ですので、引き続きご協力いただき、毎年の恒例行事にしてもらえれば幸いです。よろしくお願いいたします。



#### (参加者の感想)

○実際にインターハイ予選で使用される登山道で、補修作業や補修のための資材の荷揚げを行いました。

作業は体力トレーニングにもなり、また、山岳会の方々との交流にもなり、とても良い経験をすることができました。(能代工業山岳部 小林遥斗さん)

○今回のボランティアに参加して、木道の修理や補強の大変さを実感することができました。また、送迎バスを出して頂いて移動がとても快適でした。

今回のボランティアは、今後の生活にも役立つと思うので、とても良い経験ができました。(能代工業山岳部 菅野泰心さん)